

理事会会報

第5回 理事会 平成26年10月27日(月)

● 協議事項 ●

- 平成27年度愛知県看護協会重点事業(案)について
原案通り、承認。
- 平成26年度愛知県看護協会職能集会・合同集会(案)について
資料の軽微な修正の後、承認。

平成27年度 重点事業

- 地域包括ケアシステムの推進
・在宅看護に関する研修の強化・関係機関の連携強化
- ナースセンターの事業拡充
- 職場環境改善の推進
- 地区支部の強化
- 日本看護学会・在宅看護・学術集会の開催

第6回 理事会 平成26年12月15日(月)

● 协議事項 ●

- 愛知県看護協会の納付金の徴収及び謝金に係る基準の改定について
原案を一部訂正し、承認。
- 平成27年度愛知県看護協会委員会事業計画について
出された意見をもとに訂正し、次の理事会で再度審議。

AICHI NURSING ASSOCIATION

愛知県 看護協会 だより

2015 Winter vol.121

特集 ナースセンターを利用しましょう

INDEX

- 01 新年のごあいさつ
- 02 准看護師の看護学校進学に関する調査結果
- 03-04 平成26年度職能集会・合同集会を開催します
- 05-06 ナースセンターを利用しましょう
- 06 シリーズ地区支部活動
- 07 【第2回】東三河・瀬戸地区支部
- 08 協会のこの3ヶ月
- 09 理事会報告
- 10 お知らせ

平成26年度 秋の叙勲・表彰 受賞おめでとうございます。

瑞宝双光章 神谷 正湖 様 (元安城更生病院 看護部長) 末続 なつ江 様 (元犬山病院 看護部長) 長水 美野子 様 (元県心身障害者コロニーこばと学園 看護保育部長)	瑞宝单光章 山口 みちる 様 (開業助産師)
愛知県表彰条例による表彰 (保健医療功労) 野田 みや子 様 (元社会医療法人宏潤会大同病院 看護部長)	平成26年11月3日 中日新聞掲載
	平成26年11月14日 読売新聞掲載

第46回日本看護学会 -在宅看護- 学術集会

◆ **在宅看護の未来のかたち** ~多様な期待に応える技の向上を目指して~

平成27年 **10月2日[金]・3日[土]**

会場 **名古屋国際会議場** 愛知県・名古屋市

演題登録期間
2月9日(月)～5月11日(月)

事前参加登録期間
6月12日(金)～9月8日(火)

inNAGOYA

訃報 | 懇んで哀悼の意を表し、ご冥福をお祈り申し上げます。 看護師 近藤 八恵美氏 (63歳) 元藤田保健衛生大学病院 (平成26年8月21日永眠)

表紙の写真について

愛知県の厳しい冬。今回は、徳川園から春を待つ健気な「花」をお届けします。雪や寒風から護られているこの花は「冬牡丹」です。真冬にこんなにはっこり咲いているのは、心が温まりませんか？ 皆さまからの「愛知の」ちょっといい写真をお待ちしております。

編集後記

新年あけましておめでとうございます。今年は羊年です。羊はおとなしく、集団を好み周囲をよく見て行動する動物です。広報委員会も看護の動向や協会活動をよく捉えて会員皆様に適切に情報を提供できるように、ますます頑張ります。

●会員数 34,468人 (平成26年12月31日現在) (保健師 624人／助産師 1,328人／看護師 31,295人／准看護師 1,221人)

発行:公益社団法人愛知県看護協会 名古屋市昭和区円上町26番18号 TEL:052-871-0711 FAX: 052-871-0757 E-mail: aikan@aioros.ocn.ne.jp 発行責任者: 鈴木 正子 発行日/平成27年1月31日



公益社団法人 愛知県看護協会
<http://www.aichi-kangokyokai.or.jp>

健康であること、
幸福であること、
そのための看護。

2015年 新年のごあいさつ



公益社団法人 愛知県看護協会会長 鈴木 正子

新年明けましておめでとうございます。
皆様には健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。
今年は未年です。ヒツジは、温厚な性格で協調性に富んでいるといわれ、家族の「絆」や「安らぎ」の象徴とされています。「こころ」の絆でつながる「信頼の輪」が会員の皆様に広がることで、ぬくもりを感じ、心穏やかに暮らせる1年となることを心から願っています。

さて、平成27年は、昨年6月に成立した「地域における医療及び介護の総合的な確保を推進するための関係法律の整備等に関する法律」、いわゆる「医療介護総合確保推進法」が本格的に施行されます。「特定行為に係る看護師の研修制度」についても医道審議会での審議の結果、38行為で10月から施行されます。また、「看護師等の離職時における届出制度」は、努力義務ではありますが、都道府県ナースセンターが届出先となることから、再就業に向けての相談や支援等がこれまで以上に容易となります。愛知県看護協会としては、法の施行に先立ち、行政と連携しながら広報活動を行うなど周知に努め、この届出制度をはじめ、新たな制度がスムーズかつ的確に実施できるよう万全を期してまいりたいと考えています。

今年、愛知県看護協会は、設立から40周年の節目を迎えます。現在、40周年の記念誌の発行や記念講演の開催の準備をしております。そして、この節目を機に、愛知県看護協会の将来ビジョンを皆様とともに考えていきたいと思っております。

10月、日本看護学会－在宅看護－学術集会が名古屋国際会議場で開催されます。この学会が、2025年を見据え、住みなれた地域でその人らしく生きる社会の実現を可能にする地域包括ケアシステムを構築するために、看護職としてどのような役割が果たせるのか、何が期待されているのかを確認する機会になればと思っております。

平成26年度の事業も3月の評価をめざしラストスパートに入っております。そして、同時に平成27年度の事業計画の立案にも取り組んでおります

看護協会においては、社会・医療・看護が大きく変化するいま、これら潮流にスピード感をもって的確に対応していくことが求められていると思います。そのために、会員の皆様方の声を聴き、情報の共有を図り、常に前へ進む協会でありたいと願っています。

本年も、皆様の一層のご支援、ご協力を頂きますようよろしくお願い申し上げます。

准看護師の看護学校進学に関する調査結果

回答者36人中、進学は7人、含めて半数以上の方が進学準備をしています

看護制度委員会では平成23年度から准看護師の進学支援、資質向上を目的として「准看護師キャリアアップ研修」(以後、キャリアアップ研修という)を行っています。そこで、平成23年度から平成25年度のキャリアアップ研修受講者に受講後の進学状況等について調査を行ったので、その結果について報告します。

調査対象 研修受講者 118人
(平成23年度55人、24年度39人、25年度24人)
調査時期 平成26年8月 郵送にて調査
回収状況 回収数36人、回収率30.5%

●調査結果

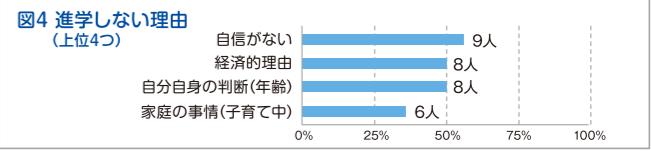
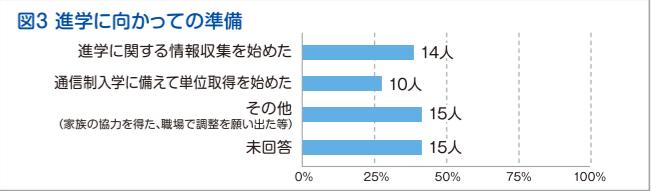
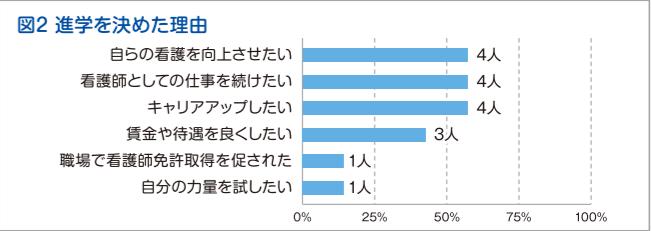
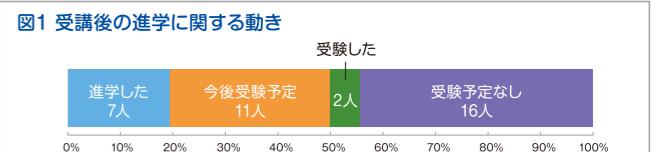
経験年数：看護師養成所2年課程通信制の入学資格を有する「10年以上」が27人(75.0%)であった。

受講後の進学に関する動き：①看護師学校へ進学した：7人(19.4%)、②受験予定：11人(30.6%)、③受験：2人(5.6%)、④受験予定はない：16人(44.4%)で半数以上に進学に関する動きが見られた(図1)。

進学を決めた理由：進学した7人が進学を決めた理由は、賃金や待遇の充実よりも自らのキャリアアップが多かった(図2)。

進学に向かっての準備：研修後の進学への準備では、36人中21人(58.3%)が進学に関する何らかの準備を行っていた(図3)。

進学しない理由：「受験予定はない」16人の進学しない理由は、自信がないが多く、次に経済的理由、年齢でした。また、13人(81.3%)が40歳以上でした。(図4)。



今後に向けて

経済的理由でなかなか進学の意思を固められない准看護師の方々には、いろいろな機関の修学資金の活用をお勧めします。また子育て中の方は、「お母さんが勉強している姿」を子どもさんに見せてはいかがでしょうか。進学するのであれば1年でも早いに越したことはありません。

准看護師の皆様、管理者の皆様のご努力に期待したいと思います。

看護制度委員会では、准看護師の皆様に「**看護師になろう**」と強く思っていただけるようキャリアアップ研修の充実に努めてまいります。

(看護制度委員会 村瀬 裕子)

住民と共に、命と健康を考え、支え合おう！ 平成26年度 職能集会・合同集会を開催します。

テーマ 看護職ができるまちづくり・地域づくり

日 時 平成27年3月3日(火) 10:30～16:00(受付 10:00)	場 所 愛知県産業労働センター ウインクあいち 愛知県名古屋市中村区名駅4丁目4-28
午前：各職能集会 10:30～12:00(受付10:00)	
【保健師職能集会】 【助産師職能集会】 【看護師職能集会】	
●平成26年度 保健師職能委員会事業報告	●平成26年度 助産師職能委員会事業報告
●講演 「地域の特性にあった 健康なまちづくり 高齢者サロンを きっかけとした地域づくり」 武豊町保健センター 小林 美紀 氏	●講演 「地域で支えるお産と子育て」 豊田市役所 子ども部子ども家庭課 伊澤 裕子 氏
午後：合同集会 13:15～16:00	
講 演	
「看護職ができる 地域づくり、まちづくり」 国立保健医療科学院 統括研究官 勝又 浜子 氏	

特集

ナースセンターを利用しましょう!

e-ナースセンター 2015年4月 リニューアルオープン



愛知県看護協会が運営している愛知県ナースセンター。普段はあまりなじみがないかもしれません
が、看護職の皆さんを支援するために、主に6つの業務を行っています。今号では、業務の中心となる
「無料職業紹介」について、特に今年4月リニューアル、大幅に機能アップする「e-ナースセンター」
についてご紹介します。「もしも」のお仕事探しのため、
4月になったら、一度「アクセス」してみて下さい。

面倒な手続きはいりません。



※記事中の操作画面のイメージは試作案です。

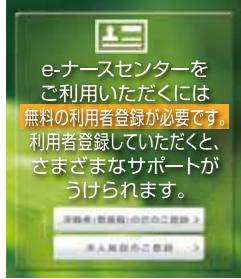
看護職の無料職業紹介

ナースセンターへの閲覧方法



求人検索画面（体験版）をご覧になれます。
スマートフォンからもOK。
詳細情報を見たい場合は、「登録」します。
登録するとあなたにおすすめの情報が
あなたのメールに届きます。

ナースセンターへの登録方法



登録に必須なのは13項目のみ（予定）

- ①氏名 ②性別 ③生年月日 ④住所 ⑤電話番号
- ⑥メールアドレス ⑦取得免許 ⑧看護経験 ⑨現在の就業状況
- ⑩第一希望の就職資格・雇用形態
- ⑪情報公開の希望の有無
- ⑫ハローワークへの登録状況 ⑬希望勤務地

その他、任意の登録項目

- ・賃金形態、給与額 等

ナースセンターに登録済の方は・・・



ログインして、あなたの「MYページ」を表示

- ・あなたのプロフィールの修正、追加
- ・あなたの希望にマッチする、
ナースセンターがおすすめする施設の求人情報、
地図の表示
- ・ナースセンターからのお知らせ 等が随時送信

MYページ更新は
メールで
お知らせ



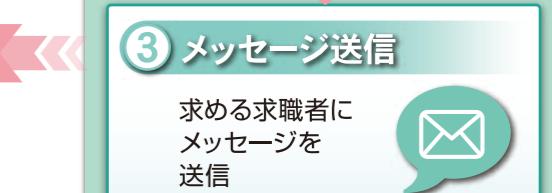
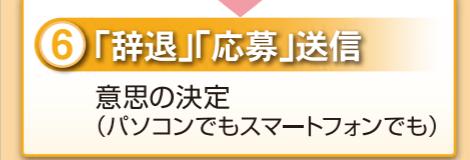
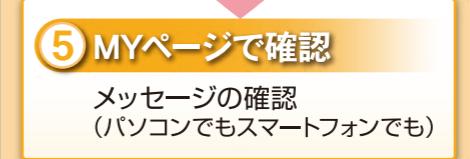
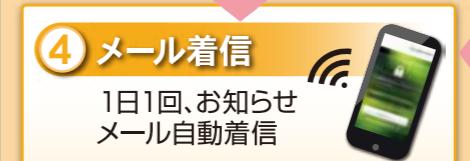
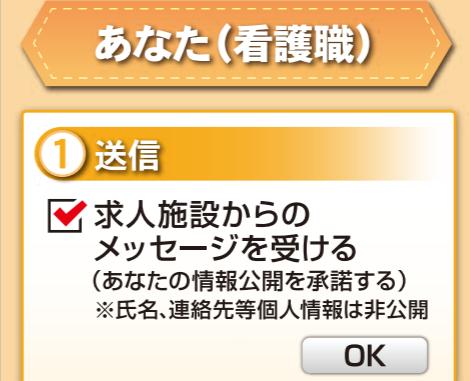
愛知県ナースセンター（6つの業務）

- ① 看護職の無料職業紹介
- ② 看護師等の確保に関する情報の提供、相談
- ③ 訪問看護についての知識、技能の研修
- ④ 知識、技能に関する情報の提供、相談
- ⑤ 看護師等の確保の動向就業希望者の状況に関する調査
- ⑥ 看護の普及・啓発活動

求職申し込みの流れ

「マッチング」「あなた」と「あなたを求める施設」との出会い

「MYページ」「あなた」はいつでも、見て、決めて、アクションできます



シリーズ 地区支部活動

【第2回】東三河・瀬戸地区支部

東三河地区支部 蒲郡市／田原市／豊川市／豊橋市／新城市／北設楽郡：設楽町・東栄町・豊根村

瀬戸地区支部 尾張旭市／瀬戸市／日進市／長久手市／豊明市／愛知郡：東郷町



【東三河地区支部】

東三河地区支部

支部長	小林佐知子	蒲郡市民病院	幹事	清水知琴	豊川市民病院
副支部長	上村郁己	愛知県豊川保健所		柴田大和	新城市民病院
				五十嵐睦美	医療法人澄心会豊橋ハートセンター

広報委員取材レポート

平成26年度 第7回公開健康講座 「予防1番 認知症サポート ～オレンジカフェにようこそ～」

講師 蒲郡市民病院
認知症看護認定看護師 鈴木 美恵 氏
日時 平成26年11月15日（土）
場所 蒲郡市民病院



平成26年度 第7回公開健康講座【東三河地区支部】

定員50名のところ68名の出席で皆さんの関心の高いテーマでした。この講義は認知症サポーターの養成講座も兼ねており、地域の認知症の方を温かく見守り、自分ができる範囲で活動するというサポーターとしての認知症の理解を深める意味をもつ講座でもありました。

はじめに小林支部長から認知症は社会的問題であることや地区支部の活動内容について紹介がありました。

認知症看護認定看護師の鈴木美恵氏から、認知症の症状や検査・受診の際の心構え、認知症の人への接し方など講義を受け、その後、支部幹事の方々、蒲郡市民病院の看護師13人の指導を受けながら、受講者が5グループに分かれて認知症予防へ向けた運動「コグニサイズ」を実施しました。頭と身体を同時に動かし、拍手したり笑い合いながら楽しく運動できました。お茶やお菓子でブレイクしながら参加者同士で交流することもできました。

認知症予防に良いという「快」の刺激を体験できた講座でした。

参加された方は「中日新聞で知りました。介護のことが知りたくて来ました。来て良かったです。」と感想を述べられていました。

(広報委員 山内孝枝)

年間活動

平成26年 7月20日（日）	一日まちの保健室活動 健康チェック・白衣体験・健康相談等県民301名が参加されました。
平成26年11月15日（土）	公開健康講座 「認知症」をテーマに講演会、予防のための実技（コグニサイズ）で、68名の方が楽しく参加されました。

現在は27年度の計画立案中です。今年度よりさらに満足していただけるように考えています。

【瀬戸地区支部】

瀬戸地区支部

支部長	小池三奈美	愛知医科大学病院	幹事	多喜田恵子	愛知医科大学看護学部
副支部長	水野康子	公立陶生病院		三好順子	愛知県瀬戸保健所
				矢野真理	藤田保健衛生大学病院

広報委員取材レポート

「ながくて市民まつり」への参画 まちの保健室活動の実施

日時 平成26年11月9日（日）

場所 長久手市役所

内容 ①血管年齢測定 ②骨密度測定 ③看護師・糖尿病認定看護師・脳卒中リハビリテーション看護認定看護師による健康相談

当日はあいにくの雨天にも関わらず、野外に設けられたブースには老若男女の来場者の列が絶えることなく続いていました。血管年齢は人差し指、骨密度は踵を用いて約1分間で測定が可能であり、とても気軽に参加できる機会となっていました。その後の結果説明も1人ずつ丁寧にされており、スタッフと来場者が笑顔でやりとりする姿が印象的でした。また健康相談には熱心に相談される来場者の姿もありました。

来場者にお話を伺うと、「せっかくの機会だから2年連続で来ているよ、楽しみで来ている。」「なかなか血管年齢など測る機会がないから良かった。」などの声が聞かれました。また地区支部の主催者からは、「多くの方がみえてよかったです、簡単に測定できることがいいことと思う。健康意識が高い方が多いという印象があり、測定された方の中には、病院に受診してみますという方もいて健康意識を高めもらう機会になっていると思う。」と感想をうかがいました。

来場者は血管年齢測定308名、骨密度測定274名、健康相談23名ととても多くの方が参加されました。

(広報委員 加納恵里奈)

年間活動

平成26年8月2日（土） 公開健康講座

「アンチエイジングと漢方」のテーマで、幅広い年齢層の方68名が参加されました。

平成26年11月9日（日） 一日まちの保健室活動

県民の方々のご希望に沿った企画を次年度も進めています。

協会のこの3ヶ月

Monthly News

マンスリーニュース

10月

- 1日（水） 摂食・嚥下障害看護認定看護師教育課程 開講
8日（水） 認定看護管理者教育課程セカンドレベル開講
10日（金） 防災・防火避難訓練（愛知県高辻センターと合同）
18日（土） 子育て応援団チュウキヨ～くんのすこやかフェスタ2014に、主催の中京テレビ放送と共に催し、ブース出展（～19日（日）） 日本ガイシホール
31日（金） 平成26年度前期監査



協会ブース（すこやかフェスタ）

11月

- 5日（水） WLB平成26年度参加施設進捗報告会
7日（金） 愛知県看護研究学会 名古屋市中小企業振興会館
16日（日） 脳卒中リハビリテーション看護認定看護師教育課程・訪問看護認定看護師教育課程平成27年度入学試験
25日（火） 愛知県病院協会との意見交換会 愛知県医師会館
27日（木） 認定看護管理者教育課程セカンドレベル閉講



愛知県看護研究学会（示説発表）

12月

- 10日（水） 愛知県医師会との懇談会
17日（水） 地域別高齢者ケア施設の看護管理者交流会（日本看護協会と共に） 愛知県産業労働センター



※会場の記載のないものは、愛知県看護協会で実施